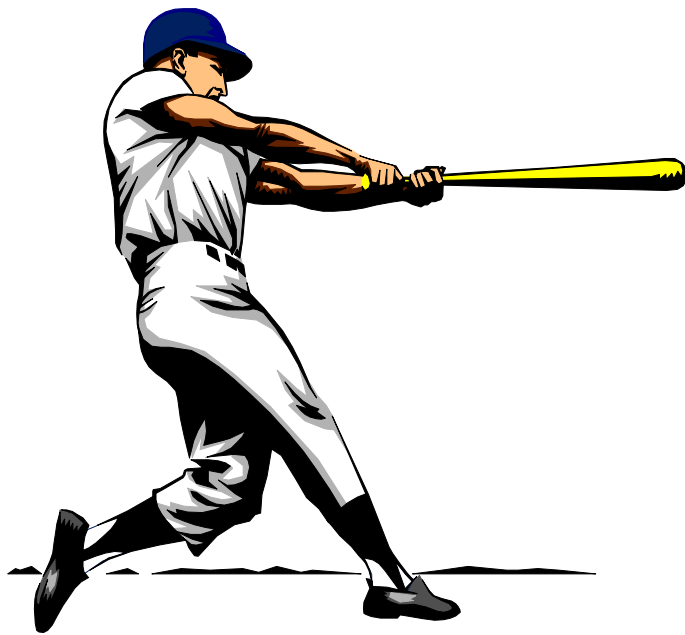


1月号
2010年1月24日発行
Vol.109

月刊ウエスタンズ



名古屋ウエスタンズのモットー

礼儀正しくする
一生懸命やる
基本通りやる
約束を守る
思いやりをもってやる

はじめに

あけましておめでとうございます。
もう1月も後半になりましたが、今年もよろしく
お願いします。

選手の皆さんは「一年の計は元旦にあり」とい
うことわざがあります。意味は計画を立ててから
実行に移すべきことのたとえです。一年の計画は
年の始めに立てるべきであるということです。

今年は毎日素振りを100回やる！とか朝ランニ
ングをやるのかなど目標を立てて実行してみま
せんか？「継続は力なり」という言葉もあります。
100回の素振りなんて簡単です。でも毎日365日
やることは大変です。それが出来たときにびっく
りするぐらいスイングになっていると思います。

選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員
の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
B	5	浅野 陽太	平和ヶ丘小

12月の成績

Aチーム

H21.12.5(土)

南部少年 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
保見ヶ丘 少年野球	0	0	0	0	0			0
ウエスタ ンズ	0	0	2	4	1 ×			7

H21.12.6(日)

山本杯 第4戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
不二 ジュニア	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	0	0	1	1

H21.12.12(土)

山本杯 第5戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	6			6
豊田サン ボーイズ	0	0	0	0	0			0

H21.12.13(日)

フレンドリーグ 第16戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
甚目寺サ グナイズ	0	0	0	0	0	0		0
ウエスタ ンズ	2	4	0	0	1	×		7

H21.12.13(日)

山本杯 第6戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ゴールデ ンファイ ヤーズ	0	0	0	0	0	0		0
ウエスタ ンズ	0	0	1	1	0	3		5

H21.12.20(日)

南部少年 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
猿渡ファ イターズ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	3	0	0	0	0	0	0	3

Bチーム

H21.12.13(日)

練習試合 1試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
グレート ブラザーズ	0	3	2	0	1			6
ウエスタ ンズ	0	0	1	0	0			1

H21.12.13(日)

練習試合 2試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	1	2	0		3
グレート ブラザーズ	1	2	0	1	6	×		10

Cチーム

H21.12.6(日)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
名古屋ウエスタズ	1	0	1	0	3	0	1	6
亀の子クラブ	0	0	1	4	0	0	0	5

H21.12.12(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
名古屋ウエスタズ	0	4	0	0	0	0		4
三郷ファイターズ	0	0	2	0	1	0		3

H21.12.13(日)

春日交流戦 4回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋ウエスタズ	11	3	1	2			17
丹陽少年野球	2	0	3	0			5

試合結果のまとめ

Aチーム

南部少年 四回戦進出
山本杯 3勝(6戦全勝)
フレンドリーグ 1勝(9勝7敗)

Bチーム

練習試合 2敗

Cチーム

春日交流戦 1勝
練習試合 2勝

ショット一言コーナー

Aチーム 小林コーチ

小林篤生の父です、監督、コーチ、そして選手の御家族様にはいつも大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

自分は夏くらいまで長男の名古屋北シニアや柔

道の用事で、なかなかウエスタズに行けず、スタッフ皆様にはご迷惑ばかりお掛けした記憶しかなく、本当に申し訳ない次第です、そして篤生に関しては肘の治療で約1年近くを費やしてしまいました、でも加藤君はじめ投手陣が踏ん張って、一生懸命投げて守ってくれました、ウエスタズを支えてくれた皆のチーム愛、家族愛には頭が下がる思いです。

残り少ない期間ですが、120%の練習をし、100%の力を出して試合に勝ちましょう。

『努力に勝る天才なし』『天才有限、努力無限』

『努力は一流に勝る』

『流す涙は汗となり、汗は辛さを流してくれる』

あとわずかです、頑張りましょう。

伊東コーチ

Aチーム背番号12番伊東祥央の父です。

4年生の夏休みが始まる前に、息子が野球をやりたいと言い出し、ウエスタズの門をくぐってから、早くも3年が過ぎ去ろうとしています。息子の成長を頼もしく感じたり、またマスターできないことの多さに苛立ちを感じながら見守っています。これからどんどん出来ることが増えていくことを願っています。

選手の皆さん野球は好きですか？

何を目標に野球に取り組んでいますか？プロになって活躍することですか？甲子園に出場することですか？各選手それぞれに目標はあると思います。その目標を達成するために必要なことは何だと思いませんか？私は努力することだと思えます。努力(がんばること)をしない選手を野球の神様は認めてはくれません。がんばった選手にだけ野球の神様は微笑んでくれるのです。練習を一生懸命しない選手にファインプレーは生まれませんし、殊勲打は生まれません。まだまだ発展途上の君たちだから、これからの努力しだいで不可能が可能に変わっていくでしょう。がんばってみてください。努力してみてください。

最後にチームと帯同するようになり感じたことを書きたいと思います。

指導者にとって一番大切なことは何だろうと考えることが良くあります。いまだに答えは見つかりません。なぜ子供たちが頑張ることができるのか？どうしたら頑張ることの大切さを覚えるのか？難しい問題です。わたしは悔しいから頑張れると思います。悔しい思いをたくさんした子供たちほど、頑張って努力を惜しまないと思います。エラーをして交代させられて悔しい思いをした

から、エラーしないように真剣にノックを頑張る。チャンスで凡打して次の打席では代打を送られ悔しい思いをしたから真剣に素振りを頑張る。代打で出場してヒットを打ったのに次のゲームはベンチスタートで悔しい思いをしたから頑張る。選手にとって一番悔しいのはゲームにでることができないことです。

その悔しさをバネに頑張ることができるのだろうと感じています。

高見監督は少年野球に長年携わってきたベテラン監督ですから、その辺のことが良く分っていて、選手に悔しい思いをさせながらチームを作ってきたことと思います。そんな高見監督に指導していただいて悔しい経験をたくさんしたことで、子供の成長を感じることができた事に感謝しています。

近藤母

ウエスタンズ関係者の皆様、いつもお世話になっております。

Aチーム、近藤旬の母です。

早いもので、ウエスタンズで過ごすのも残りわずかとなってしまいました。

長男 亘、次男 旬がウエスタンズでお世話になって約四年半。亘は、自分から野球がしたいと入団しましたが、旬は、兄が入団しているから...という理由で、野球をほとんど知らないまま、入団しました。そんな事もあり、Cチームの頃は、時々行きたくない...と言った事も...。今では懐かしい思い出ですが... (笑)

本人に言うと、「エッ！そんな事言ってた？」と言う位、野球が大好きになりました。それも、監督・コーチの皆様のご指導と、素晴らしい仲間がいてくれたお陰だと感謝しております。私もこの四年半、色々な母達とお話しをする事ができ、楽しい日々を過ごす事ができました。試合で大声を出し、精一杯選手達を応援出来た事が一番の思い出です。選手みんな、素晴らしいプレーと感動を有り難う m(_ _)m

ウエスタンズで野球ができるのもあと少しですが、悔いのない様、精一杯頑張ってください！

宮里母

監督、コーチ、保護者の皆様には、本当にお世話になっております。Aチーム宮里龍太の母です。龍太、野球を始めたのは、一年生でした。ウエスタンズとは、違うチームでしたが、兄の影響で始めました。ウエスタンズに入る少し前、野球がす

ごく嫌いになってしまいました。家でも一切野球の話をしなくなり、プロ野球中継も、野球ゲームも苦痛なものに、なっていました。平松さんに、声をかけていただき、思い切ってチームを変わりました。扁桃腺もちで、よく熱を出したり、骨折などで、練習を思うようにできませんでしたが、それでも、『野球すきだよ』と言う龍太の言葉をもう一度聞けて、ウエスタンズに入ってよかったと思っています。なんとか、続けてこれた事、皆さんに感謝しています。ありがとうございました。選手みなさん、仲間を大切に、これからもがんばってください。

お知らせ

次回2月号卒団記念号です。よろしくお願ひします。

編集事務局 井上

編集者：斎藤、那須、奥西